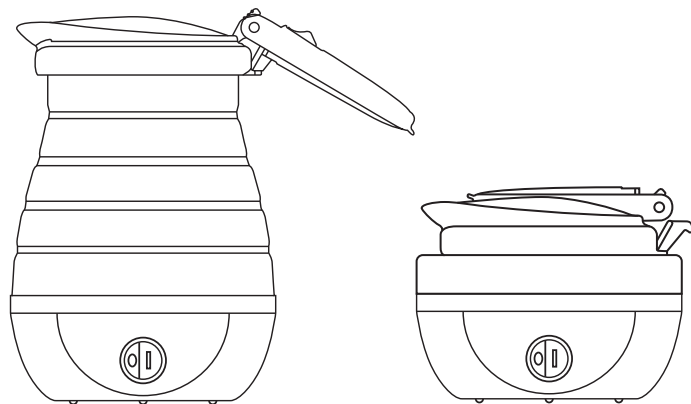


トラベルケトル

品番 PO-168



取扱説明書 保証書付

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。

お読みになった後は、いつでも見られるよう大切に保管してください。

目次




安全上のご注意	1~3
使用上のお願い	3
各部の名称	4
ご使用準備	5
ご使用方法	6
アース線接続方法	7
収納方法	7
お手入れ方法	8
故障かな?と思ったら	9
アフターサービスについて	10
仕様	10
保証書	裏表紙

※本書に記載されているイラストはイメージです。

安全上のご注意



ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
以下の警告マークを表示している事項はいずれも安全に関する重要な内容です。
必ずお守りください。



※コードに貼られている警告シールは、ご使用の際の危険や注意を促すものですので、
はがさずにご使用ください。

警告マークの種類	警告マークの内容
 危険	人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が重傷を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容

図記号の例

 禁止 してはいけない内容	 指示 実行しなければならない内容
---	---

 危険	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●電気ヒーター・電磁調理器・電子レンジなどで使用しない。 火災・変形・故障の原因になります。

 警告	
 禁止	<p><電源プラグ・コードについて></p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグ・コードを傷つけない、引っばらない、無理に曲げない、ねじらない、束ねない、はさみ込まない、重いものをのせない、加工しない。 発熱・火災・感電の原因になります。 ●電源プラグやコードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 ショート・発火の原因になります。 ●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。 感電・ショート・発火・けがの原因になります。 <p><お取扱いについて></p> <ul style="list-style-type: none"> ●絶対に分解・修理・改造をしない。 発火・感電・けがの原因になります。 ●使用中に電圧切替スイッチを切り替えない。 ●電圧切替スイッチが100-120Vの位置のときに、220-240Vの電圧では絶対に使用しない。 感電・事故・火災などの原因になります。

安全上のご注意

警告



禁止

<お取り扱いについて>

- 本体底部に水をかけたり、水に浸けたり、水洗いをしない。
- 小さな子供だけで使用させない。また、乳幼児のそばで使用したり、手の届くところに置いたりしない。
- 自分で操作できない人や、補助を必要とする人、取り扱いに不慣れな人だけで使用させない。けが・やけど・感電の原因になります。
- 火やストーブなど熱源のそばや、直射日光のあたる場所で使用しない。発熱・発火・故障などの原因になります。
- 風呂場などのぬれた場所・高温多湿になる場所での使用は絶対にしない。感電・ショート・発火の原因になります。
- MAX0.6L目盛り以上の水を入れない。お湯がふきこぼれ、やけど・感電のおそれがあります。
- 湯沸かし中や湯沸かし後に本体を抱きかかえたり、転倒させたり、ゆすったりしない。お湯が流れ出て、やけどをするおそれがあります。
- 不安定な場所や熱に弱いもの(ビニールマットなど)の上や可燃物(カーテンなど)の近くで使用しない。本体が倒れてお湯がこぼれやけどをするおそれや、火災などの原因になります。
- フタを開けたまま湯沸かししない。倒れたときに熱湯がこぼれるなどしてやけどをするおそれがあります。
- 湯沸かし中はフタを開けたり、さし水をしない。
- 注ぎ口をふきんなどでふさがない。お湯がふきこぼれたり飛び散ったりしてやけどをするおそれがあります。
- 湯沸かし中や湯沸かし後はフタ、シリコンゴム部、金属部、注ぎ口に触れない。やけどなどのおそれがあります。
- コードに手や足が引っかからない場所に設置する。コードが引っばられると、その勢いで本体が倒れてお湯がこぼれ、やけどをするおそれがあります。



指示

<電源プラグ・コードについて>

- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
- 使用中、電源プラグやコードが異常に熱くなるときは、ただちに使用を中止する。
- 電源プラグのほこりなどは、定期的に取り除く。プラグにほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

<お取り扱いについて>

- 定格15A以上のコンセントを単独で使用する。(日本国内使用の場合)他の機器と併用すると異常発熱により火災や故障の原因になります。
- 使用する電圧を確認し、電圧切替スイッチを正しく切り替えて使用する。火災や故障の原因になります。
- シリコンゴム部は必ずすべて引き出した状態で使用する。やけどなどのおそれがあります。
- 海外で使用する際は必ず付属のアース線を取り付ける。感電・故障などのおそれがあります。

安全上のご注意

△ 注 意



禁止

<お取り扱いについて>

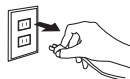
- 水以外のもの(お茶・牛乳・お酒・ティーバッグ・インスタント食品など)を入れて沸かさない。泡立って吹きこぼれ、やけどや故障・汚れの原因になります。
- 水またはお湯が入っていない状態や、シリコンゴム部をたたんだ状態で湯沸かししない。内部のプレート部分やシリコンゴム部が熱くなり、やけどや故障の原因になります。
- 落としたりぶつけたりなど強い衝撃を与えない。破損・故障・短寿命の原因になります。
- ペットが通る場所では使用しない。故障・事故・火災などの原因になります。
- 水またはお湯が入っている状態でフタを上から押ししたり、シリコンゴム部を変形させない。けが・やけど・故障などの原因になります。
- 壁や家具の近くで使用しない。蒸気や熱で壁や家具が変色、変形する原因になります。収納棚などで使用するときは、中に蒸気がこもらないようにしてください。
- 本体内部に熱湯が残っていたり、本体が完全に冷めていない状態でシリコンゴム部を折りたたまない。折りたたんだ時の内圧によって熱湯や熱い蒸気が吹き出し、やけどのおそれがあります。



指示

<電源プラグ・コードについて>

- 電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って抜く。コードを引っ張ると破損して、感電・ショート・火災の原因になります。
- お湯を注ぐときや使用後、お手入れをするときは、電源プラグをコンセントから抜く。けがややけど、絶縁劣化などによる感電・漏電火災の原因になります。



<お取り扱いについて>

- ご使用前にシリコンゴム部に穴や変形がないか確認する。
- お湯を注ぐときはコードにお湯がかからないよう注意し、ゆっくり傾けて注ぐ。
- お手入れは本体が冷めてから行う。やけどをするおそれがあります。
- 異臭・発熱・変形・変色など、今までと異なることに気がついたときはただちに使用を中止する。発煙・発火の原因になります。
- 破損した際は、けがをしないよう十分注意する。廃棄する際は、お住まいの自治体の指示に従い分別してください。

使用上のお願い

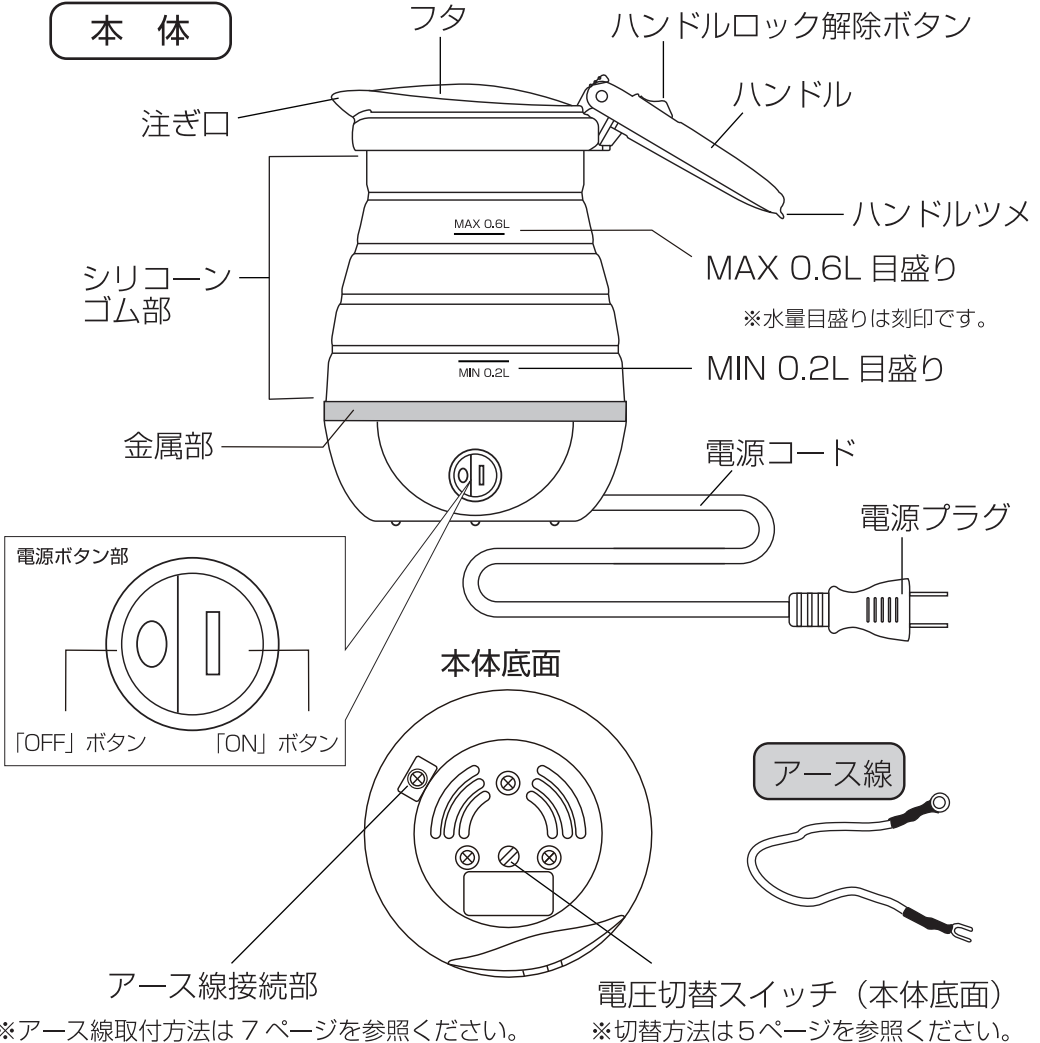
- 本製品は一般家庭用です。商用としてや、湯沸かし以外の目的には使用しないでください。
- 必ず屋内で使用してください。
- 備長炭など、水質改善材や浄化材を入れて使用しないでください。

各部の名称

ご使用前にご確認ください。

※  は付属品です。

※まれに本体内部に水滴のあとがついていることがありますが、これは検品で使用した水に含まれているミネラル成分によるもので衛生上問題ありません。



コンセント形状が異なる海外の地域でご使用する場合は、付属のアース線の取り付けおよび、変換アダプター（アースターミナル付）が必要です。本製品に変換アダプターは付属しておりませんので、必要な場合はお客様ご自身でご用意ください。

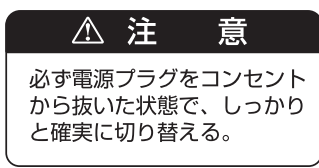
ご使用準備

はじめて使用する際は、P5「ご使用準備」～P6「ご使用方法」の要領で一度お湯を沸かし、そのお湯を捨ててからご使用ください。

1. 電圧の確認、切り替えをする

使用する国や地域の電圧を確認し、本体底面の「電圧切替スイッチ」をコインなどで切り替えてください。

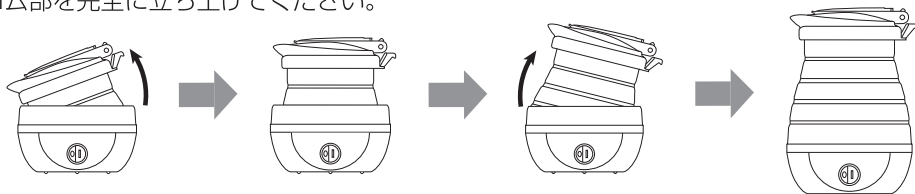
※日本国内で使用する場合は必ず「100V-120V」位置に合わせて使用してください。



海外で使用する場合は付属のアース線と市販のアースターミナル付変換アダプターが必要です。(7ページ参照)

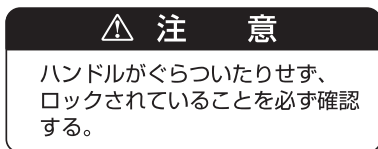
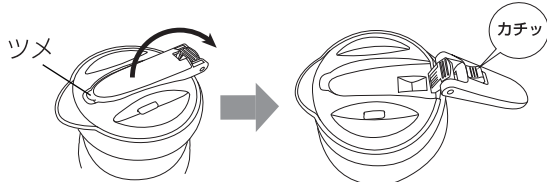
2. シリコンゴム部を立ち上げる

フタ部分と本体下部をそれぞれ持ち、下図のように片側ずつ引き出してシリコンゴム部を完全に立ち上げてください。



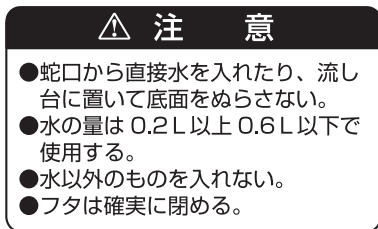
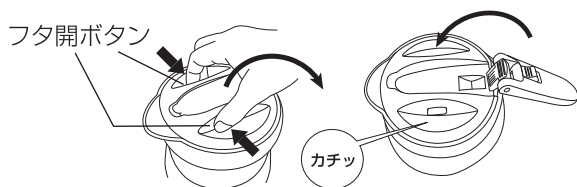
3. ハンドルを引き出す

ハンドルのツメに指をかけて引き出し、カチッと音がするまで下方向に開いてください。



4. フタを開けて水を入れる

フタ開ボタンを2個同時につまむようにして押しながら、ハンドル側にフタを引き上げて開けてください。水を入れたら、カチッと音がするまでしっかりとフタを閉めてください。

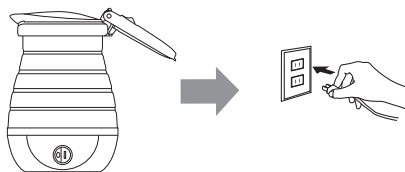


※ミネラルウォーターやアルカリイオン水を使用するとミネラル成分が本体内側に付着しやすくなります。

ご使用方法

本製品に保温機能はありません。

1. 水を入れてフタを閉めた本体を平らな安定した場所に置き、電源プラグをコンセントに差し込む

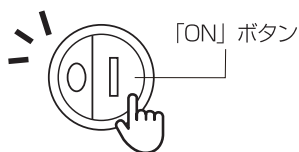


⚠ 注意

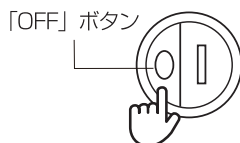
- 電源プラグは奥までしっかり差し込む。
- 不安定な場所や乳幼児の手の届くところに置かない。

2. 電源ボタン部の「ON」ボタンを押す

電源ボタン部のまわりのランプが点灯して加熱が始まり、沸騰すると自動的に加熱が停止してランプが消灯します。



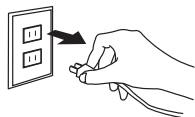
途中で加熱を停止したい場合は「OFF」ボタンを押してください。



⚠ 注意

- 湯沸かし前に、フタが確実に閉まっていること、ハンドルがロックされていることを必ず確認する。
- 湯沸かしの途中で電源を切る場合は、シリコンゴム部、フタ部、注ぎ口、金属部などに触れないように注意する。

3. 電源プラグを抜く



⚠ 注意

必ず電源プラグを持って抜く。

4. お湯を注ぐ

沸騰状態がおさまってからハンドルをしっかり持ち、ゆっくり傾けて注いでください。

ゆっくり傾けてお湯を注ぎます。



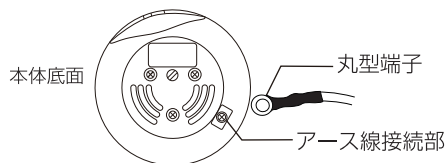
⚠ 注意

- お湯を注ぐ前に、フタが確実に閉まっていること、ハンドルがロックされていることを必ず確認する。
- お湯を注ぐ際はハンドル以外の部分に触れない。
- 勢いよく注いだり、注ぎ口以外の方に傾けたりしない。
- コードにお湯がかからないよう注意する。
- 本体から直接飲まない。
- 残り湯は捨てる。

アース線の接続方法

アースターミナル付変換アダプターは付属していません。お客様ご自身でご用意ください。

1. アース線の丸型端子を、本体底面のアース線接続部に取り付ける。
プラスドライバーなどで本体底面接続部のネジをはずして取り付けてください。



2. アース線のY字端子を、市販のアースターミナル付変換アダプターに取り付ける。取付方法は、変換アダプターの取扱説明書等をご確認ください。



3. 変換アダプターに電源プラグを差し込み、変換アダプターをコンセントに差し込む。

海外コンセント 変換アダプター



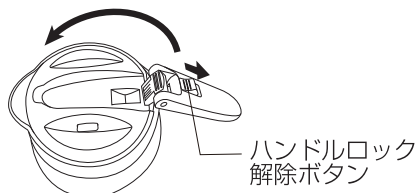
注意

コンセントに変換アダプターを差し込む前に、電圧切替スイッチを使用する国・地域の電圧に合わせる。(5ページ参照)

収納方法

1. ハンドルを収納する

ハンドルロック解除ボタンを下側に押し下げてロックを解除します。
そのままハンドルをフタへ戻して収納してください。



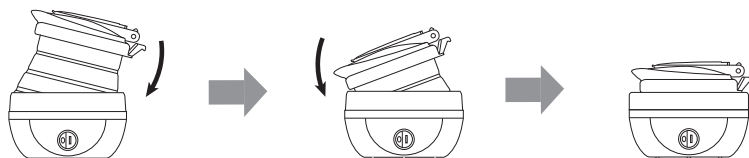
注意

- 本体が完全に冷めてから行う。
 - 内部を完全に乾燥させてから折りたたむ。
- 折りたたんだ時の内圧によって熱湯や熱い蒸気が吹き出し、やけどをするおそれがあります。

2. シリコンゴム部を折りたたむ

フタを閉め、ハンドルを収納した状態で、シリコンゴム部の下から順にゆっくりとたたんでください。

下図のようにシリコンゴム部のラインに沿って、最後までしっかりと押し込んでください。



お手入れ方法

⚠ 注 意

- 必ずコンセントから電源プラグを抜き、本体が冷めてから行う。
- シンナー、ベンジン、みがき粉、漂白剤、クレンザー、金属たわし、化学ぞうきんなどは使用しない。
- 本体は丸洗いをしない。また、食器洗浄機や食器乾燥機を使用しない。
- 本体内側を水洗いしたときは乾いた布などで拭き取り、よく乾燥させる。また、ドライヤーなどの熱風で乾かさない。

本体外側

頻度：汚れが目立ってきたとき

1. 湿らせて固くしぼった布で汚れを拭き取る
汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤を少量含ませた布で汚れを拭き取ってください。
2. 乾いた布で水分を拭き取り、よく乾燥させる

熱や蒸気に触れる樹脂部分は、ご使用にともなって傷んでくることがあります。
安全な材質を使用しておりますが、表面が変色したりざらざらしてきたら、交換することをお勧めいたします。

本体内側

頻度：ご使用毎

1. 水でよくすすぎ、乾燥させる

本体内側の汚れ（白い浮遊物、赤や白の斑点状のもの、虹色の変色など）は、水に含まれるミネラル成分の作用によるものです。衛生上問題はありますが、汚れが目立ってきたら定期的の下記のクエン酸での洗浄を実施してください。※ミネラルウォーターやアルカリイオン水を沸かしたときは、こまめにお手入れをしてください。

クエン酸洗浄方法

頻度：汚れが目立ってきたとき

1. 水をMAX0.6Lの目盛りまで入れ、その中にクエン酸を30g程度入れてかき混ぜる
2. フタを閉めて「ON」ボタンを押して沸騰させ、電源が切れてから約1時間放置する
3. お湯を捨て、水でよくすすぐ。汚れが残っている場合にはやわらかいスポンジ等でふき取ってからすすぎ、内側をよく乾燥させる

クエン酸のにおいが気になる場合は、再度水だけを入れて沸騰させ、お湯を捨ててください。

シリコンゴムは素材の特性上、においが残ることがあります。
そのため、ご使用後はしっかりとお手入れを行い、完全に乾かしてから保管してください。

故障かな?と思ったら

こんなときは	原因	対策
電源が入らない	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	電源プラグを根元まで確実に差し込んでください
沸騰しても電源が切れるまで時間がかかる	水の量が少ない	水の量は MINO.2L 目盛り以上入れてください
	使用場所の高度が高い	電源 OFF ボタンを押して電源を切ってください ※高地（特に海拔 1000m 以上）の場所で使用した場合は沸騰温度が下がるため、沸騰してから電源が切れるまでの時間が長くなります
お湯があふれる ふき出す	MAXO.6L 目盛り以上の水を入れて湯沸かしをした	水の量を MAXO.6L 目盛り以下に減らしてください
	水以外のものを入れた	水以外のものを入れて沸かささないでください
電源ボタンを ON にできない	沸騰直後でセンサーが高温状態にある	しばらく電源オフの状態で放置してから電源をいれてください
沸かしたお湯がにおう	水道水に含まれる塩素の量により、カルキ臭が残ることがあります。お茶などをおいしくいただくときは、浄水を使用されることをお勧めします	
	使いはじめのうちにはおいがすることがありますが、ご使用されているうちににおいは少なくなります	

※高地や寒冷地などでは所定の性能を確保できない場合があります。

長年ご使用の電気製品の点検のお願い

定期的に「安全上のご注意」、「ご使用方法」を確認してください。長年のご使用などの影響で製品が劣化し、故障や事故につながる場合があります。

こんな症状はありませんか？

- 電源プラグ・コードに損傷が見られる。
- 電源プラグ・コードが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したりしなかったりする。
- 本体が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 本体から水が漏れる。
- その他異常・故障がある。

ご使用中止！！

故障や事故防止のため、使用を中止して、電源プラグを抜いて、販売店などに点検・修理をご相談ください。

お客様ご自身での修理は大変危険ですので、絶対にしないでください。

アフターサービスについて

修理やお取扱いのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

1. 修理を依頼される時

- 「故障かな?と思ったら」をご確認いただいても異常のあるときはご使用を中止し、修理をご依頼ください。
- 保証期間中は、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。なお、製品修理以外の責任はご容赦ください。
- 保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

2. 本製品に関してご不明な点がある場合

- 下記「株式会社ドリテック お客様相談センター」までお問い合わせください。

輸入販売元

株式会社ドリテック

お客様相談センター

☎ 0120-875-019

受付時間：月～金 9:00～12:00, 13:00～17:00
祝祭日および当社指定休日を除く

お客様サポート



仕様

品番 / 品名	PO-168 / トラベルケトル		
寸法	使用時：約 幅 198 × 奥行 130 × 高さ 173 (mm) 折りたたみ時：約 幅 135 × 奥行 130 × 高さ 100 (mm)		
質量	約 585 g		
電源 / 定格消費電力	AC 100-120V (50/60Hz) / 570-820W AC 220-240V (50/60Hz) / 680-820W		
温度ヒューズ	216℃		
最大容量	0.6 L	電源コード長	約 75 cm
材質	ポリプロピレン、シリコーンゴム		
付属品	アース線 (約 90cm)		

※製品の仕様は改良などのため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

保証書

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。
本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ店へご相談ください。

品番	PO-168		
保証期間	お買い上げ日より	1年間	持込修理
	※付属品を除く		
お買い上げ日	年	月	日
お客様	お名前		
	ご住所 お電話		
販売店*	販売店名		
	ご住所 お電話		

販売店様へ：*欄は必ず記入してお渡しく下さい。

〈保証規定〉

- 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常なご使用状態で故障した場合には本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
 - ※誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地変等や異常電圧などの外部要因等による故障または損傷。
 - ※ご使用上に生じる外観の変化。
 - ※本書に販売店、およびお買い上げ年月日の記載がない場合、字句を書き換えられた場合。
 - ※本書のご提示がない場合。
 - ※一般家庭以外（例として、商用など）に使用された場合の故障および損傷。
- 有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 安全上のご注意を守らないことにより損害が生じた場合、当社は一切の責任を負いません。

お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますのでご了承ください。また、法令の定めのある場合を除き、事前の同意をいただくことなく、上記の目的以外には利用いたしません。

修理メモ

輸入販売元 株式会社 ドリテック 〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地 2-3-9

お客様相談センター

0120-875-019 URL : <https://www.dretec.co.jp>

(受付時間：月～金9：00～12：00、13：00～17：00 祝祭日および当社指定休日を除く)